

福島県（矢祭町）帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等個票

令和6年1月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	1	事業名	消費野菜等放射能検査事業	事業番号	(3)-23-1
交付団体			矢祭町	事業実施主体（直接/間接）	矢祭町（直接）
総交付対象事業費			(25,173（千円）） 27,191（千円）	全体事業費	(25,173（千円）） 27,191（千円）
帰還・移住等環境整備に関する目標					
本町においては、東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故により被害を受けた農家などの第一次産業及び町に住まう住民は食糧（生産物）と土壌に不安を抱いている。そのため不安を払拭し安心・安全を寄与する必要がある。 食糧（生産物）の放射線量検査、土壌のモニタリング検査をすることによって安心・安全を確保し、今後の住民の帰町意欲を高め、町の復興を加速させることを目標とする。					
事業概要					
農家などの第一次産業者が自家消費用農産物を身近で検査ができるよう、人員を確保し、食糧（生産物）の安全性を確保する。 放射能簡易分析装置の点検・校正を実施し正確な情報を共有する。					
当面の事業概要					
＜令和6年度＞					
放射能検査及び土壌モニタリング人員		測定員 A	616,005 円		
（報酬及び通勤手当）		測定員 B	547,722 円		
その他諸経費		1 式	854,000 円		
地域の帰還・移住等環境整備との関係					
食糧（生産物）の放射線量検査、土壌のモニタリング検査を実施し、本町の安心・安全を住民へ意識づけることにより、今後の住民や避難住民の帰還意欲を高める。					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	